

教育課程

- 55 分授業を1日6時間（理数科は、木曜日のみ7時間）で実施しています。
- 普通科は2年生から文系と理系に、理数科は2年生からメディカルコースとサイエンスコースに分かれます。

〈普通科 文系〉授業時数 1・2・3年 33 時間（50 分換算）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1 年	国語					地歴		公民		数学					理科			保健体育			芸術		英語					SS		総 合	H R			
2 年	国語					地歴			公民		数学				理科		保健体育		英語					家庭		情報	SS							
3 年	国語					地歴				数学				理科		体育		英語					選択											

〈普通科 理系〉授業時数 1・2・3年 33 時間（50 分換算）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1 年	国語					地歴		公民		数学					理科			保健体育			芸術		英語					SS		総 合	H R			
2 年	国語				地歴		数学					理科				保健体育			英語					家庭		情報	SS							
3 年	国語				地歴公民			数学					理科					体育			英語													

〈理数科〉授業時数 1・2・3年 34 時間（50 分換算）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1 年	国語				地歴			数学						理科					保健体育			芸術		英語						SS		総合	H R		
2 年	国語				地歴		公民		数学						理科					保健体育			英語				家庭		情報	SS					
3 年	国語				地歴公民			数学						理科										体育			英語							SS	

○ SS は、長岡高校独自の教科「スーパーサイエンス（SS）」であり、課題研究、クリティカルシンキングトレーニング、科学英語、SS 情報、統計学、ディベートなどを学びます。

○ 理数科は、2年生よりメディカルコースとサイエンスコースを設定し、特色ある取組を実践しています。メディカルコースでは、長岡市医師会等と連携し、医療講演会や病院見学などのプログラム等により、医療従事者に必要な倫理・感性を養うとともに、高い学力を身につけます。サイエンスコースでは、長岡技術科学大学との連携を軸に、課題研究を行いながら科学技術者に必要な学力と課題解決力・創造力を養います。

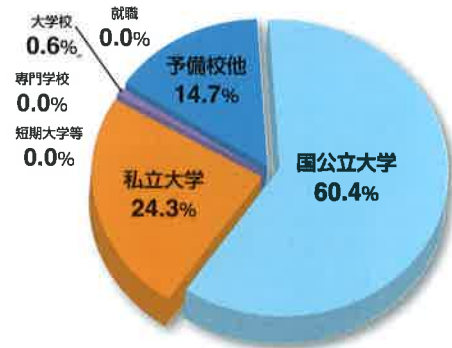
大学等への進学

令和7年3月卒業生の主な大学合格者数

国公立大学	R7	R6	R5
北海道	3	8	2
東北	9	16	15
山形		4	7
筑波	6	6	6
埼玉	8	4	4
千葉	7	6	10
お茶の水女子	2	1	
東京			1
東京外国語	4	2	
東京学芸	8		5
東京工業			
一橋	2	1	2
横浜国立	4	3	1
新潟	56	64	55
国公立医学科	3	7	9

国公立大学	R7	R6	R5
長岡技術科学			3
上越教育	1	3	
金沢	15	5	3
信州	6	9	4
富山	8	5	11
名古屋		3	1
京都	1		1
大阪		1	1
九州		1	
東京都立	4	1	
横浜市立	3		1
新潟県立	13	9	17
その他	53	43	35
合計	213	195	185
国公立医学科	3	7	9

令和7年3月卒業生の進路



入学者選抜

※令和8年度の入学者選抜の詳細は、令和7年10月末までに正式に決定します。

学科	募集定員(予定)	特色化選抜	一般選抜
普通科	240		●調査書：学力検査 3：7 ●傾斜配点 なし ●学校独自検査 なし
理数科	80	3人以内 科学分野（自然科学） ●出願のための実績要件 中学校在学中に、全国レベルの科学コンクールなどに出場・出品して優秀な成績を得た者、または全県レベルの科学コンクールなどで最優秀賞と判断できる成績を得た者	●調査書：学力検査 3：7 ●傾斜配点 数学・理科 ●学校独自検査 なし ●普通科を第2志望とすることができず。

アクセス



新潟県立長岡高等学校

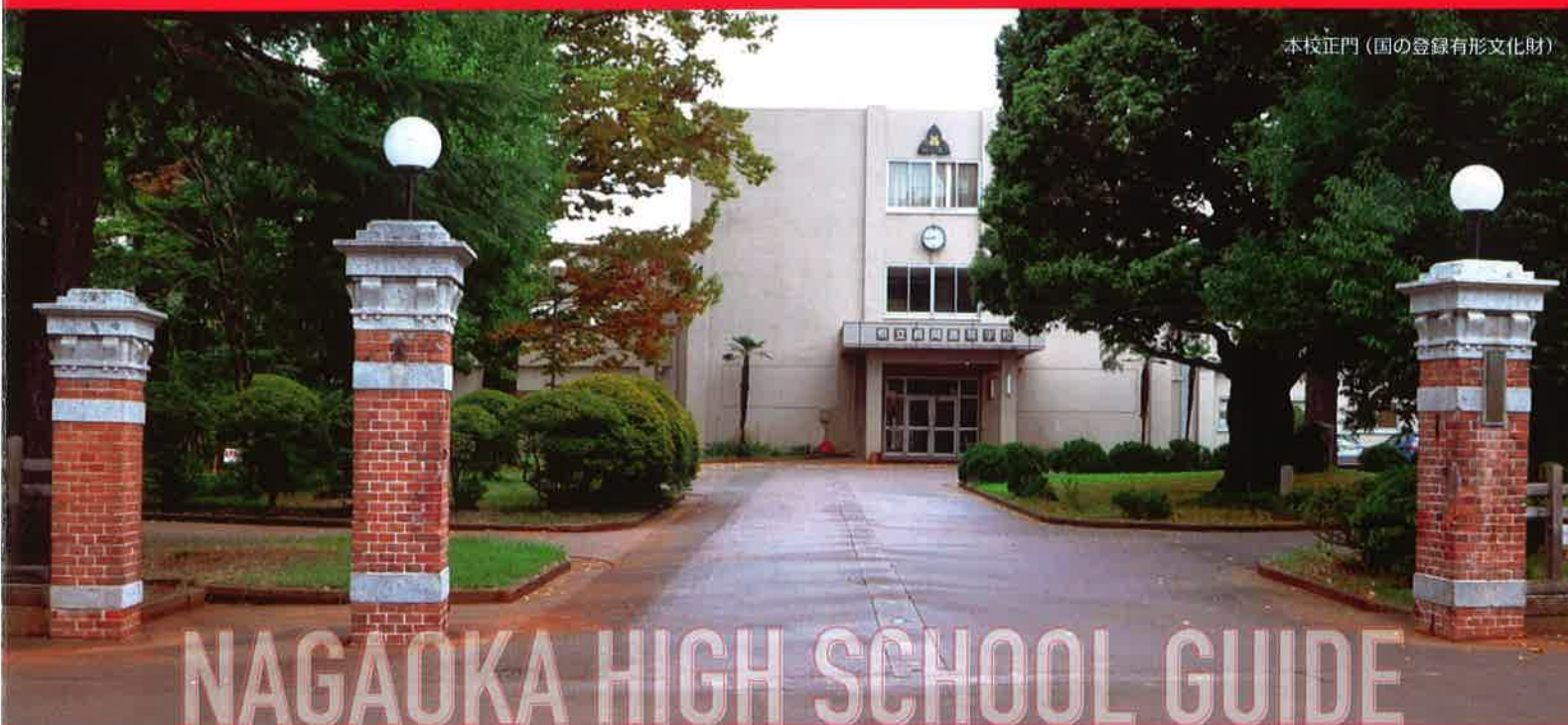
〒940-0041 新潟県長岡市学校町3丁目14番1号

TEL(0258)32-0072(代)

FAX(0258)33-0650

URL <http://www.nagaoka-h.nein.ed.jp>

令和8(2026)年度 学校案内



長岡米百俵の精神を受け継ぎ
世界を舞台に指導的役割を果たす人材を育成する学校

和而不同

わしてどうぞず

人と仲よくしながらも
自分の考え方や生き方を大切に

豪爽快活

ごうそうかいかつ

気性は大きくさっぱりと
行いは明るく元氣よく

剛健質樸

ごうけんしつぽく

身体は強くたくましく
心は素直に正直に

SSH

長岡高校は、平成14年度から3年間、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定され、理数科を中心に理数教育に重点を置いた様々な特色ある教育活動を行ってきました。平成25年度には2回目5年間、平成30年度には3回目5年間、令和5年度には4回目5年間の指定を受け、理数科はもちろん、普通科においても、これまでの成果を生かしながら21世紀のグローバル社会で活躍できる人材の育成を目指し先進的な教育を実施しています。



新潟県立長岡高等学校



校長 石橋 弘光

(長岡高校スクール・ミッション) ～長岡米百俵の精神を受け継ぎ、 世界を舞台に指導的役割を果たす人材 を育成する学校～

本校は、長岡藩「米百俵」の精神を受け継いだ明治5年の長岡洋学校創設に始まり、今年で152年目を迎える全国でも有数の歴史と伝統を誇る学校です。

長岡高校には3つの伝統精神「剛健質樸（ごうけんしつぱく）」「豪爽快活（ごうそうかいかつ）」「和而不同（和して同ぜず）」があります。生徒一人一人が、この伝統精神を受け継ぎ、勉強はもとより、学校行事や部活動に全力で取り組むことで、将来において日本や世界をリードすることのできる、たくましい人材となることを目指し、上記のスクールミッションを決めました。

このスクールミッションを達成するため、本物に触れる機会の充実をとおして生徒の視野を拡大し、チャレンジする精神を涵養するとともに、一人一人が真に入りたい大学・学部合格できるよう支援・指導しています。

また、長岡高校では、他の高校にはない多くの「出会い」を経験できます。SSHの取り組みや他校との交流、国内外での研修などにおける新たな「出会い」、そういった出会いが君たちをさらに成長させてくれることでしょう。自分をより高めたいと思っている人に、長岡高校で学んでほしいと切に願います。

本校のあゆみ

SINCE 1872

- 明治2年 山本有三「米百俵」に描かれた国漢学校設立。
- 明治5年 国漢学校洋学局が長岡洋学校として独立、本校の創立となる。
- 明治9年 生徒であった井上円了(後に東洋大学設立)が和同会を創立。
- 明治33年 県立長岡中学校となる。
- 昭和23年 県立長岡高等学校となる。
- 平成7年 理数科を設置。
- 平成13年 創立130周年記念式典を行う。
- 平成14年 SSHに指定される。(～平成17年3月)
- 平成19年 理数科2学級となる。
- 平成23年 普通科6学級、理数科2学級(定員80人)となる。
創立140周年記念式典を行う。
- 平成25年 SSHに指定される。(～平成30年3月)
- 平成30年 SSHに指定される。(～令和5年3月)
- 令和3年 創立150周年記念式典を行う。
- 令和5年 SSHに指定される。(～令和10年3月)

米百俵と長岡高校

戊辰戦争で焼け野原となった長岡藩は、「どんな苦境にあっても、教育をおろそかにできない」と国漢学校を開設しました。三根山藩から救援の米百俵が送られましたが、長岡藩の大参事・小林虎三郎は藩士を説得し、その米を売却して国漢学校の書籍や用具の購入費用に充てました。国漢学校の洋学局を基に長岡洋学校が開校し、その流れを汲むのが長岡高校です。

校章の由来

明治36年、かつて長岡藩主であった牧野家の家紋「三葉柏」から選ばれました。当時は新潟県立長岡中学であったので「中」の字でした。昭和23年、新制高校として「高」の字に改められました。



私たちは長岡高校生をサポートしています

広告

一般社団法人新潟県立
長岡高等学校後援会

〒940-0041
長岡市学校町3-14-1
新潟県立長岡高等学校内
TEL 0258-32-0072



長岡高等学校同窓会
長岡高校記念資料館

〒940-0041
長岡市学校町3-13-10 和同会館内
TEL&FAX 0258-33-5114
E-mail info@chokou.net URL http://chokou.net/

文武両道

学習と部活動・学校行事を両立させ、充実した高校生活を送る中で、一人一人の成長を図ります。

学校行事

4 April	●入学式 ●遠足 ●3年理数科サイエンスコース 課題研究発表会	10 October	●キャリアデザイン ツアー ●進路講演会
5 May	●中間考査	11 November	●創立記念講演会
6 June	●体育祭	12 December	●期末考査 ●第2部会(球技大会) ●冬季休業
7 July	●期末考査 ●第1部会(球技大会) ●夏期集中学習講座 ●夏季休業 ●新潟県SSH生徒研究発表会	1 January	●冬季休業 ●大学入学共通テスト
8 August	●夏季休業 ●和同祭(文化祭)	2 February	●期末考査 ●1・2年スキー授業 ●SSHハワイ 自然科学研修
9 September	●中間考査	3 March	●卒業式



部活動



令和6年度の部活動

運動部

- 陸上競技(北信越総体 女子5000mW 第3位、北信越新人 男子1500m 第6位 3000mSC 第7位、女子200m 第7位、400m 第3位 3000m 第5位 400mH 第4位 4x400mR 第5位)
- 野球 ●サッカー ●テニス ●ソフトテニス ●ラグビー
- 水泳(北信越大会 男子400m自由形 第2位 1500m自由形 第2位 高校総体(インターハイ) 男子400m自由形 1500m自由形出場)
- 登山(北信越高校総体 男子女子 優秀校)
- バスケットボール ●バレーボール ●バドミントン ●卓球 ●柔道 ●剣道 ●弓道

文化部

- 文学 ●美術 ●演劇 ●書道 ●軽音楽 ●合唱 ●生物 ●天文 ●化学 ●数学 ●語学(全国高校生英語ディベート大会 出場) ●写真 ●吹奏楽(全国総文祭 吹奏楽部門 連盟賞)

※()内は、令和6年の軌跡

文 部科学省指定 スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

SSH令和6年度の軌跡

- 新潟県統計グラフコンクール 新潟県知事賞、新潟県統計協会総裁賞、奨励賞 ●統計グラフ全国コンクール 最優秀賞
- 日本学生科学賞(新潟県審査) 優秀賞、奨励賞 ●新潟県高等学校自然科学系クラブ活動報告・研究発表会 ポスター活動報告優秀賞
- 新潟県理数トップセミナー(科学の甲子園予選) 総合2位

